



2月もオープン中止

一月月例会で決定

新型コロナウイルス感染症の拡大を受けての新年となりました。今年も新型コロナウイルスへの対応に悩ませられる一年となる予感がします。

1月7日政府は1都3県に緊急事態宣言を出しました。13日には2府5県を追加し、11都府県に緊急事態宣言の適応を拡大しています。2月7日解除を目指していますが、長引くのではないかと予測が多くなされています。川島町の陽性者は36人(29日現在)となっております。

埼玉未来大学講座より

パティオを改めて知る①

埼玉未来大学の講師依頼が二件あり、安藤事務局長と私(後藤)とが出向いてパティオの活動を説明してきました。

今回は12月10日嵐山にある国立女性教育会館で行われた講座「ライフデザイン科 地域の課題と取組」の報告をします。

この講座は定年退職をしたシニアのボランティアなど今後の活動の入門講座です。何かやりたいのだけれど、何をやれば良いのかを考える講座とのことです。

この回は「事例発表」ということで、へ小川町観光ボランティアガイドとへNPO小川町創り文化プロジェクトという二団体と一緒に活動を説明しました。

パティオは感染拡大を予想して1月オープンを中止にしました。1月19日月例会を開いて2月オープンについて話し合いましたが、緊急事態宣言が出ている中、オープンを発言する出席者は誰一人なく、オープン中止が決定しました。1月同様、ラジオ体操だけは行います。3月オープンに関しては2月の月例会で検討します。会議は20分ほどで終了して、会議場の集会所ホールを片づけて早々に解散しました。

ラジオ体操は行います



へ小川町観光ボランティアガイドからは

川越をモデルにガイド用教科書を作成し、ガイドコースを設定した等の説明でした。

へNPO小川町創り文化プロジェクトは小川町の貴重な歴史的建築や街並みの保存、情報発信などを主な活動としているとの事です。文化財保存をテーマとして町の活性化に取り組む魅力的な活動だと思いました。地域のサロンとしてのパティオとは異なる地域活動の一例を見ました。

三〇数名の受講生が出席していました。各団体の説明終了後の質疑応答で、活動によって得られるものやこれから始めることへの応援等を各講師が話しました。シニアの皆さんが何らかの形でボランティアに踏み出していたければ幸だと思いました。

国立女性教育会館 110 教室
演壇向かって左から安藤さん・後藤です。皆さん熱心でした。



12月24日、武蔵丘短期大学の木元先生から2種類のベジスイーツのプレゼントがありました。この日の利用者・ボランティア19名でいただきました。健康的で美味しいスイーツでした。先生には感謝です。

ベジスイーツ

MENU

- *野菜のケーキサレ
- *ごぼうのチョコマフィン

野菜が主役のお菓子です
食物繊維・ミネラル等野菜の栄養をしっかり摂れます
ハターの代わりに「アマニ油」を使用しました。
「アマニ油」に含まれるn-3系不飽和脂肪酸は動脈硬化を予防する効果が期待できます。

武蔵丘短期大学

2020年12月24日

ベジスイーツのXmasプレゼント